

Study No. N20204-2

試験報告書

試験番号: N20204-2

表題: NanoZoneSolution のウサギにおける急性皮膚刺激性試験

試験結果報告日

2020年10月26日

試験施設の名称および所在地

株式会社 薬物安全性試験センター・吉見研究所
〒355-0166 埼玉県比企郡吉見町黒岩 25-1

1/12

NanoZoneSolutionのウサギにおける急性皮膚刺激性試験

検査機関 株式会社 薬物安全性試験センター

試験目的

本被験物質の皮膚刺激性についてウサギを用いて検討し、安全性を評価した。

試験品

NanoZone Solution

試験方法

SIAA品質と安全性に関する自主規格を参考に実施

試験動物として日本白色種ウサギの雌3匹を用い、除毛した背部皮膚を投与部位とした。被験物質の原液(100%)を投与試料とし、2.5×2.5cm大のリント布に投与試料を0.5mL含浸させて投与部位に貼付し、粘着性伸縮包帯を用いて 4 時間の半閉塞貼付を行った。貼付除去1、24、48 および72時間後に皮膚反応の判定を行った。なお、初回試験については貼付除去直後も判定した。

試験結果

その結果、初回試験ならびに確認試験ともに、いずれの判定時においても皮膚反応はみられず、P.I.I.は0であった。観察期間中の一般状態に異常はみられず、体重も増加を示した。以上の結果より、本試験条件下において、本被験物質に皮膚刺激性は認められず、本被験物質の皮膚刺激評価区分は無刺激物と結論された。